

市川総合病院整形外科・リハビリテーション科

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

教授	穴澤 卯圭	骨軟骨腫瘍、骨転移治療の臨床的研究
准教授	堀田 拓	(リハビリテーション科) 下肢の関節外科における臨床的研究
講師	渡部 逸央	骨軟骨腫瘍、骨転移治療の臨床的研究
	青山 龍馬	脊椎外科の臨床的研究
	高橋 勇一郎	脊椎外科の臨床的研究
助教	水野 早希子	手外科の臨床的研究
	松本 亮	下肢の関節外科における臨床的研究
	松本 將吾	脊椎外科の臨床的研究
専攻生	市川 武	
	大塚 貴	

2. 成果の概要

- 1) 転移性骨腫瘍の診断と治療について臨床的に調査を行なっている。特に、転移性骨腫瘍が分子生物薬、骨修飾薬、放射線などの治療で寛解した後の非正常組織に起因する骨障害を、がん治療後運動器障害と捉え、その特徴、治療法について臨床的検討を行なっている。また、転移性脊椎腫瘍については、予後予測スコアがいくつかあるが、いずれも後ろ向きの検討より得られたスコアであり、各患者の全身状態は反映されていない。よって、各患者の入院時の免疫、栄養状態のスコアリングを行い、予後予測に反映するかどうかの検討を行なっている。

 - がんロコモにおける緩解後骨転移病巣障害の検討、穴澤 卯圭：日本整形外科学会雑誌 (0021-5325)96 巻 6 号 Page S1441(2022.06)
 - 当院における転移性脊椎腫瘍の術後早期死亡例と術前栄養状態についての検討。高橋 勇一郎：Journal of Spine Research(1884-7137)13 巻 3 号 Page388(2022.03)
- 2) 2005 年から現在まで当院で行われている筋温存型椎弓切除術の成績について報告を続けている。本法は筋温存手術が一般的に行われていなかった脊椎の分野で初めて筋温存手術を始めた方法である。本法の利点は、術後頸部痛の減少、術後合併症の減少、手術コストの低減、リハビリ期間短縮による早期社会復帰の実現など多岐に渡っており、徐々に国際的にも認識されるようになってきている。本法について、2022 年度の英論文は 4 報作成した。

 - ・頸椎棘突起と付着筋よりなるエクステンションユニットは尾側の椎間板の前彎を維持している。青山龍馬：Journal of Spine Research 13-3, 666(2022.03)
- 3) 骨粗鬆症治療に関して、2018 年度より骨粗鬆症リエゾンサービスを立ちあげ、多職種連携、医科歯科連携を通して骨粗鬆症患者に対する集学的治療を行っている。当初、対象者は大腿骨近位部骨折患者のみとしていたが、2020 年には骨粗鬆症マネージャー外来を設立し、上肢骨折患者に対して新たな方法で骨粗鬆症の評価と治療介入を開始している。それらの結果を集計し、報告の準備を行っている。また 2 次骨折予防にとどまらず、2023 年度より 1 次骨折予防にも取り組み、有効性を検討したい。

3. 学外共同研究

担当者	研究課題	学外研究施設		
		研究施設	所在地	責任者
穴澤卯圭	骨軟部腫瘍の発症・進展に関する遺伝子異常の網羅的解析研究	国立がん研究センター研究所	東京	松田浩一

担当者	研究課題	学外研究施設		
		研究施設	所在地	責任者
渡部逸央	転移性骨腫瘍の新しい治療法の開発を目指した基盤的研究	国立がん研究センター研究所	東京	近藤格
渡部逸央	製造販売後調査データを用いた骨巨細胞腫に対するランマークの治療効果に関する後ろ向き観察研究	骨軟部肉腫治療研究会	大阪市	上田孝文
渡部逸央	富巨細胞性腫瘍の臨床病理学的検討	慶応義塾大学病院 整形外科	東京	中山ロバート
渡部逸央	大腿骨全置換術に関する多施設共同レトロスペクティブ研究	骨軟部肉腫治療研究会	大阪市	上田孝文
渡部逸央	びまん型腱滑膜巨細胞腫の長期成績に関する多施設共同研究	骨軟部肉腫治療研究会	大阪市	上田孝文
渡部逸央	骨形成性良性骨腫瘍の治療成績	慶應義塾大学病院	東京	中山ロバート
水野早希子	日本における大腿骨近位部骨折の適正治療を目指したグローバルデータベースの作成	新潟大学健康寿命延伸・運動器疾患医学講座	新潟市	今井教雄

4. 研究活動の特記すべき事項

学会・研究会の主催

主催者名	開催年月日	学会・研究会名	会場	開催地
水野早希子	2023年2月8日	第3回骨粗鬆症カンファレンス	東京歯科大学市川総合病院	千葉・市川

学術学会に相当しない団体が開催するセミナー・研究会・カンファレンス等における発表・講演

講演者	年月日	演題	会合の名称	開催地
水野早希	2022年9月20日	実臨床における骨粗鬆症治療薬	骨粗鬆症治療多職種連携セミナーin松戸	Web・松戸
穴澤卯圭	2022/10/19日	放射線治療その後	QST 病院抄読会	Web
水野早希	2022年11月22日	多職種で取り組む骨粗鬆症治療	市川市薬剤師会	Web
水野早希	2023年1月25日	二次性骨折予防管理料に対する当院の取り組み	市川市病診連携 Web Conference	Web・市川

5. 教育に関する業績、活動
教育ワークショップ・FD 研修

氏名	年月日	ワークショップ名	役割	開催地
水野早希子	2022年7月8日	第1回骨粗鬆症院内研修会	演者	Web・市川